



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月9日

上場取引所 東 大

上場会社名 東京製綱株式会社

コード番号 5981 URL <http://www.tokvorope.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 猪瀬 迪夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長

(氏名) 佐藤 和規

TEL 03-6366-7777

四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	15,862	2.0	37	△86.3	19	△89.3	24	—
23年3月期第1四半期	15,558	10.0	273	—	185	—	△380	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 409百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △821百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	0.17	0.17
23年3月期第1四半期	△2.60	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	108,628	42,909	36.8
23年3月期	104,937	42,915	38.2

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 39,970百万円 23年3月期 40,110百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	2.50	2.50
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成24年3月期の配当予想につきましては未定であります。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	35,000	6.7	1,000	17.6	800	44.1	300	—	2.07
通期	80,000	11.3	4,600	32.8	4,200	37.5	2,200	187.4	15.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(注) 当四半期累計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 四半期連結財務諸表作成に係る会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示になります。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	162,682,420 株	23年3月期	162,682,420 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

24年3月期1Q	17,453,798 株	23年3月期	17,536,571 株
----------	--------------	--------	--------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	145,172,608 株	23年3月期1Q	146,353,848 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の当社グループを取り巻く環境は、東日本大震災により被災した主力二工場の全面的な復旧が本年4月に入った影響等により大変厳しい状況でした。足下も電力制限等の懸念材料もあり、先行き不透明な状況が続いております。

その影響により主力製品のタイヤコードが前期に比し売上が減少する一方で、太陽光発電関連のソーワイヤについては、中国で引き続き堅調な伸びを示しました。

その結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間における売上高は15,862百万円（前年同期比2.0%増）となりました。

利益面では、スチールコード関連を中心とする国内向製品の売上減と開発製品関連におけるコスト増加の影響等により、営業利益は37百万円（前年同期比86.3%減）、経常利益は19百万円（前年同期比89.3%減）と前年同期から大幅に減少しました。四半期純利益は、震災の影響による特別損失84百万円等を計上したものの、経常利益と同じレベルの24百万円の利益（前年同期は380百万円の損失）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

（鋼索鋼線関連）

国内向ロープ・ワイヤの販売数量は前年同期に比し減少し、輸出向ロープは増加しております。繊維ロープでは水産関係を中心に販売数量が増加しております。

その結果、当事業の売上高は6,643百万円となりました。

（スチールコード関連）

タイヤコードの販売数量は国内向が東日本大震災の影響で前年同期に比し減少したものの、中国においては増加しました。太陽光発電関連ではソーワイヤの販売がタイヤコード同様に国内で前年同期に比し減少しましたが、中国で順調な伸びを示しました。

その結果、当事業の売上高は5,451百万円となりました。

（開発製品関連）

道路安全施設の受注は前年同期を上回っておりますが、当四半期の売上は前年同期とほぼ横這いでした。一方、橋梁関連の売上は前年同期を上回り、当事業の売上高は1,514百万円となりました。

（不動産関連）

賃貸料改定の影響で売上高は前年同期に比し減少し、292百万円となりました。

（その他）

粉末冶金製品と石油製品で売上が伸び、売上高は1,959百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

（資産、負債及び純資産の状況）

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、主にたな卸資産、有形固定資産の増加により、前連結会計年度末と比べ3,690百万円の増加の108,628百万円となりました。

負債については、主に借入金の増加により、前連結会計年度末と比べ3,696百万円増加の65,718百万円となりました。

純資産については、その他有価証券評価差額金等の増加があったものの、配当金の支払い等により、前連結会計年度末と比べ5百万円減少の42,909百万円となりました。

- (3) 連結業績予想に関する定性的情報
平成23年5月11日の決算発表時に公表しました予想から変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
税金費用については、当第1四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(追加情報)

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,515	3,032
受取手形及び売掛金	16,778	14,683
商品及び製品	4,365	4,900
仕掛品	8,439	11,677
原材料及び貯蔵品	3,634	4,422
繰延税金資産	866	1,217
その他	2,589	2,744
貸倒引当金	△36	△37
流動資産合計	40,152	42,641
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,973	9,239
機械装置及び運搬具(純額)	14,032	14,274
土地	18,297	18,297
信託固定資産(純額)	7,878	7,803
建設仮勘定	2,088	2,685
その他(純額)	1,504	1,831
有形固定資産合計	52,774	54,131
無形固定資産		
	707	756
投資その他の資産		
投資有価証券	6,118	6,347
繰延税金資産	1,868	1,870
その他	3,721	3,247
貸倒引当金	△426	△386
投資その他の資産合計	11,282	11,078
固定資産合計	64,764	65,966
繰延資産	20	19
資産合計	104,937	108,628

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,164	16,115
短期借入金	13,147	15,305
未払費用	1,697	2,312
賞与引当金	1,017	1,507
その他	6,469	4,845
流動負債合計	38,496	40,086
固定負債		
長期借入金	8,649	10,528
再評価に係る繰延税金負債	6,634	6,634
退職給付引当金	4,300	4,384
信託長期預り金	1,500	1,500
その他	2,441	2,584
固定負債合計	23,525	25,631
負債合計	62,022	65,718
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,074	15,074
資本剰余金	8,574	8,575
利益剰余金	10,095	9,688
自己株式	△3,284	△3,269
株主資本合計	30,459	30,069
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	170	316
繰延ヘッジ損益	0	0
土地再評価差額金	10,005	10,005
為替換算調整勘定	△524	△420
その他の包括利益累計額合計	9,651	9,901
少数株主持分	2,804	2,939
純資産合計	42,915	42,909
負債純資産合計	104,937	108,628

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	15,558	15,862
売上原価	12,813	13,156
売上総利益	2,744	2,705
販売費及び一般管理費	2,470	2,668
営業利益	273	37
営業外収益		
受取利息	4	8
受取配当金	61	63
貸倒引当金戻入額	27	39
その他	63	57
営業外収益合計	156	169
営業外費用		
支払利息	151	82
為替差損	47	37
その他	46	67
営業外費用合計	245	187
経常利益	185	19
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	499	—
投資有価証券評価損	—	6
災害による損失	—	84
その他	—	5
特別損失合計	499	96
税金等調整前四半期純損失(△)	△314	△76
法人税等	△4	△196
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△309	119
少数株主利益	71	95
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△380	24

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△309	119
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△560	146
繰延ヘッジ損益	13	△0
為替換算調整勘定	31	114
持分法適用会社に対する持分相当額	2	28
その他の包括利益合計	△512	289
四半期包括利益	△821	409
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△898	274
少数株主に係る四半期包括利益	76	134

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結会計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計	調整額	連結財務 諸表 計上額
	鋼索鋼線 関連	スチール コード 関連	開発製品 関連	不動産 関連	計				
売上高									
外部顧客への売上高	6,573	5,402	1,489	307	13,773	1,784	15,558	—	15,558
セグメント間の内部 売上高又は振替高	18	—	1	—	19	227	247	△247	—
計	6,592	5,402	1,490	307	13,793	2,012	15,805	△247	15,558
セグメント利益又は セグメント損失(△)	272	168	△323	143	259	13	273	—	273

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械事業、粉末冶金事業及び石油事業を含んでおります。

当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計	調整額	連結財務 諸表 計上額
	鋼索鋼線 関連	スチール コード 関連	開発製品 関連	不動産 関連	計				
売上高									
外部顧客への売上高	6,643	5,451	1,514	292	13,902	1,959	15,862	—	15,862
セグメント間の内部 売上高又は振替高	23	—	22	—	46	291	337	△337	—
計	6,666	5,451	1,537	292	13,948	2,251	16,199	△337	15,862
セグメント利益又は セグメント損失(△)	221	202	△593	121	△47	84	37	—	37

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械事業、粉末冶金事業及び石油事業を含んでおります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

該当事項はありません。